

研究協力をお願い

昭和大学附属烏山病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

発達障害における性同一性に関する研究 —ロールシャッハ・テストを用いた検討—

1. 研究の対象および研究対象期間

- ・発達障害と診断され性別違和感をお持ちの方で、2018年3月24日以前に当院でロールシャッハ・テストを含む心理検査を受検された方
- ・性別違和感をお持ちの方で、2018年3月24日以前に当院でロールシャッハ・テストを含む心理検査を受検された方
- ・発達障害と診断された方で、2018年3月24日以前に当院でロールシャッハ・テストを含む心理検査を受検された方

2. 研究目的・方法

成人の発達障害が広く社会的に認識されるに伴い、発達障害外来を受診する方の数も増加傾向にあります。発達障害をお持ちの方のなかに、性別違和感に関連した困難さを感じている方が一定数いることが明らかになりつつあります。発達障害の支援については、研究における取り組みが徐々に増えてきていますが、そうした方々が必要とされる支援は、まだまだ取り上げられていないのが現状です。当院では、そうした方々への効果的な支援を考えるにあたり、社会生活上の困難感や心理特性をロールシャッハ・テスト等の心理検査を用いて検討したいと考えております。

研究期間

2018年3月30日～2019年3月31日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

診療録より、下記の情報を用います。

- ・基本情報：年齢、出生時に割り当てられた性別、性自認、診断名、現在の精神症状、現病歴、家族状況、生育歴、学歴、就労歴、治療経過記録
- ・心理検査結果：ロールシャッハ・テスト、WAIS、SCT、描画テスト、ジェンダー・アイデンティティ尺度、EQS

4. 外部への試料・情報の提供

個人情報の保護のため、取得した診療情報は個人情報管理責任者が匿名化情報（個人情報を含む）にします。すなわち、診療情報から個人を識別できる情報（氏名、住所、生年月日、電話番号など）を削除し、独自の記号を付すとともに対応表を作成します。これによりどの研究対象者の試料・情報である

か直ちに判別できないよう加工します。得られた診療情報、対応表および解析結果は各施設内の外部から切り離されたコンピューター内に保存されます。

また、本研究は公益財団法人神経研究所附属晴和病院との共同研究であり、匿名化情報は公益財団法人神経研究所附属晴和病院へ送付される場合があります。提供元は、得られた全ての情報を本研究終了時に研究の中止または終了後少なくとも5年間、あるいは研究結果発表後3年が経過した日までの間のどちらか遅い期日まで保存・管理します。提供先は、得られた全ての情報を提供先の所属の責任において研究終了後5年間保存・管理します。

また、得られた成果は、個人情報保護に配慮したうえで学会や論文に発表します。

5. 研究組織

昭和大学附属烏山病院 霜山 祥子

公益財団法人 神経研究所 附属晴和病院 田川 杏那

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、資料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学附属烏山病院 氏名：霜山 祥子

住所：157-8577 東京都世田谷区北烏山6丁目11-11 電話番号：03-3300-5231

研究責任者：公益財団法人 神経研究所 附属晴和病院 田川杏那
昭和大学附属烏山病院 霜山祥子

研究代表者：公益財団法人 神経研究所 附属晴和病院 田川杏那